



平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

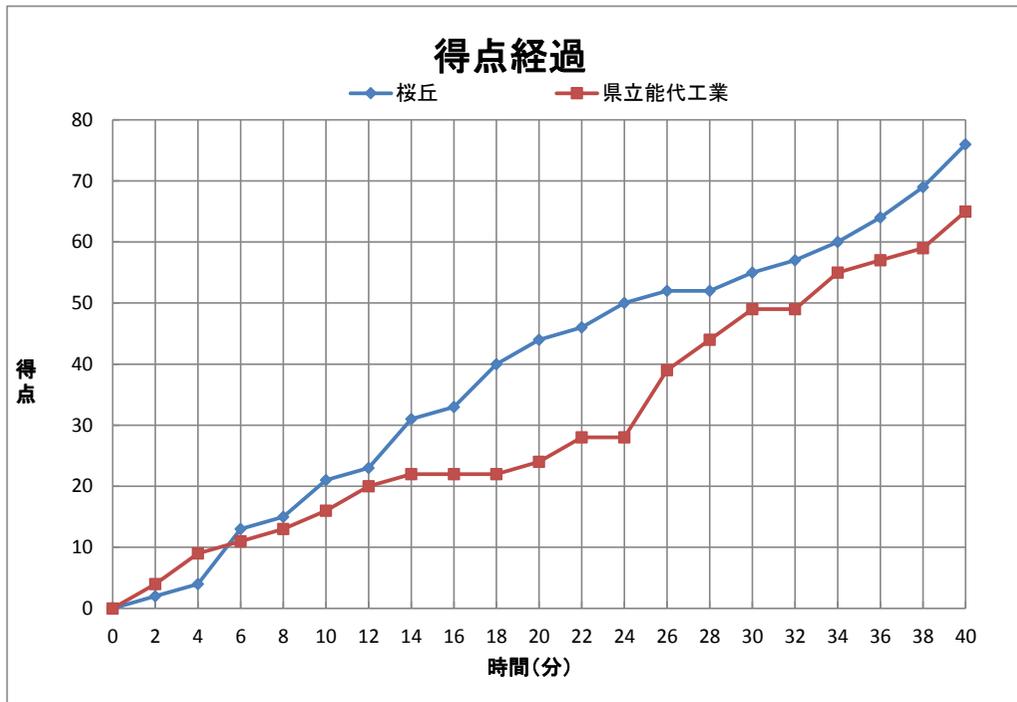
試合日	2015年8月1日
開始時間	11:40
会場	ハンナリーズアリーナ
コート	M
試合順	2

Team A	21 - 16	Team B
	23 - 8	
桜丘	76	65
	11 - 25	県立能代工業
	21 - 16	
(愛知県)	-	(秋田県)

Team A 桜丘																		
No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	*	鈴木 空	26	3	8	8	15	1	1	1	1	1	2	4	2	2	0	38:13
5	*	糸 辰弥	10	2	7	2	8	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	38:41
6	*	中尾良平	20	0	0	10	18	0	0	1	8	4	12	1	2	3	3	40:00
7	*	高橋理輝	0	0	2	0	5	0	0	1	2	2	4	8	14	3	0	40:00
8		井上 涼	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9		高木稜梧	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	*	MBODJ LAMINE	20	0	10	10	18	0	1	4	6	22	28	5	1	5	3	37:11
11		今田涼斗	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		DIAGNE COULOU	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	1		2:29
13		横山 遼太郎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		宮脇イゴル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	3:26
15		大井崇幹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
Team / Coach:		江崎 悟	/	/	/	/	/	/	/	0	0	4	4	3	/	/	/	/
合計			76	5	27	30	64	1	2	7	18	36	54	23	23	14	7	200
RATE				18.5%		46.9%		50.0%										

Team B 県立能代工業																		
No.	S	選手名	PTS	3P		2P		FT		F	REBOUND			TO	AS	ST	BS	PT
				成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	*	盛實 海翔	9	1	8	3	7	0	0	4	0	2	2	5	2	4	2	40:00
5	*	中村 碧杜	4	0	0	2	8	0	0	2	2	9	11	4	1	0	2	34:20
6	*	斉藤 大輔	9	0	2	4	11	1	1	3	2	2	4	3	1	4	0	40:00
7	*	小室 望海	26	3	14	8	19	1	2	1	3	2	5	3	4	3	1	39:15
8	*	大高 祐哉	17	5	6	1	2	0	0	0	0	2	2	2	0	2	0	40:00
9		高畑 陸	0	0	2	0	2	0	0	2	0	1	1	1	0	0	0	6:25
10		金久保 翔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11		柴田 一真	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12		富樫 優汰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13		植村 太一	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14		山田 柗人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15		児玉 海渡	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
Team / Coach:		柴田 直宏	/	/	/	/	/	/	/	0	2	6	8	0	/	/	/	/
合計			65	9	32	18	49	2	3	12	9	24	33	18	8	13	5	200
RATE				28.1%		36.7%		66.7%										

主審	倉口 勉	副審	岩木 太郎
----	------	----	-------



CTO	1・2P	3・4P	OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	18:59	: 25:43 37:43	:	:	:	:
TeamB	13:19	16:12 34:13 36:36 39:16	:	:	:	:

タイムアウトは経過時間で表示しています

戦評

インターハイ男子準々決勝。愛知県代表桜丘と秋田県代表能代工業の一戦である。

第1P、桜丘はハーフコートマンツーマン、能代工業は、オールコート2-2-1ゾーンからの2-3ゾーンで開始。堅さのある桜丘に対して、能代工業が#7の3Pやファーストブレイクからの連続得点で最高の立ち上がりを見せる。このまま離されたくない桜丘も#7の絶妙なアシストからの得点から次第に落ち着きを取り戻し、#4の得点で一気に逆転に成功する。この後お互い点の取り合いとなり、21対16と桜丘がリードして終了する。

第2P、桜丘は#10にボールを集め、その力強いプレーで得点を重ね、点差を徐々に広げていく。能代工業は、桜丘の自在なスイッチディフェンスを攻めあぐね、点が止まる。たまたま、能代工業はタイムアウトを要求する。しかし、桜丘は流れを渡さない。#5の3Pや#6のリバウンドが生き、点差をさらに広げ、44対24と桜丘がリードして終える。

第3P、お互いディフェンスは変わらず。桜丘は、前半同様#10を中心に攻撃を展開する。能代工業は、なかなかこれを止めることができない。このまま、離されたくない能代工業も意地を見せ、猛追を始める。#7の2本のバスケットカウントや必死のディフェンスから一気に点差を縮める。桜丘も#4の3Pで返すも、能代工業#8の3Pのブザービーターが決まり、55対49と桜丘がリードして終える。

第4P、能代工業は#4、#8の3Pが決まり、流れを維持する。しかし、桜丘も#4が3Pを2本沈め、流れを引き戻し、点差を広げる。能代工業も必死のディフェンスをするも76対65と桜丘が準決勝に駒を進めた。

戦評	戸井田 明
----	-------

記録	南陽高校
----	------